

## 学生の学修成果把握のためのアンケート結果報告 ※学修状況抜粋

学生の学修成果を把握し、今後の主体的な学びへの意識づけを図ることと、看護学部での教育内容を点検評価することを目的として、「学修成果把握のためのアンケート」を2学年次生～4学年次生に対し実施した。このアンケートは、学生へのフィードバックを行うものとして、記名式質問紙により実施した。

なお、質問項目のうち、「コアとなる看護実践能力」については、2018年6月に提示された「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」の項目および本学部のディプロマポリシーとの整合性を確認し2019年度から修正したもので、2学年次生、3学年次生に使用した。

### 1. 実施時期、対象者

3学年次生、4学年次生は4月3日の学年ガイダンス時に実施した。2学年次生は4月3日のガイダンス時に説明をし、Maharaでのアンケート入力とした。Maharaの入力期間は、4月3日～6月3日とした。

2学年次生：対象者102名、回収60名（回収率58.8%）

3学年次生：対象者104名、回収103名（回収率99.0%）

4学年次生：対象者105名（うち2名休学）、回収102名（回収率99.0%）

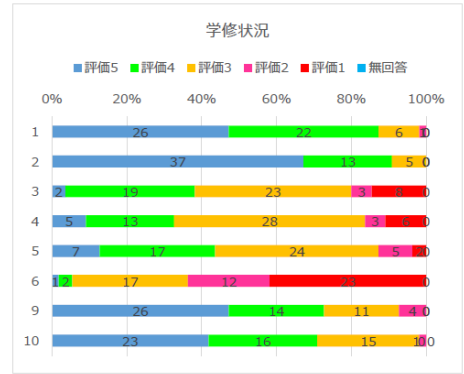
### 4) 学修状況について（2学年次生、3学年次生）

学修状況に関して、「1. 授業科目ごとにシラバスを確認している」と「2. シラバスに準備学修（予習・復習）が明記されていることを知っている」の項目で、「あてはまる」および「ややあてはまる」を合わせた割合は、2学年次生でそれぞれ87.3%と90.9%、3学年次生で83.5%、96.1%であった。また、「9. 講義・演習の予習復習では、教科書や参考書を活用している」と「10. 準備学修は役に立っている」の項目で、「あてはまる」および「ややあてはまる」を合わせた割合は、それぞれ2学年次生で72.8%と70.9%、3学年次生で80.6%、76.7%であり、わかりやすいシラバスの作成は、学生の自主的な学修促進に有効であると考えられた。1日の平均学修時間は2学年次生では2時間を超え、3学年次生では中央値が1時間であった。

2020 年度 学修成果把握のためのアンケート集計結果 (2 学年次生)

(評価) 5:あてはまる, 4:ややあてはまる, 3:どちらともいえない, 2:あまりあてはまらない, 1:あてはまらない

項目:学修状況	人数	2 学年次生 (n=55)					無回答	計
		評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1		
1.授業科目ごとに、シラバスを確認している	人数 26 % 47.3%	22 40.0%	6 10.9%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
2.シラバスに準備学修(予習・復習)が明記されていることを知っている	人数 37 % 67.3%	13 23.6%	5 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
3.講義・演習の予習のみを実施している	人数 2 % 3.6%	19 34.5%	23 41.8%	3 5.5%	8 14.5%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
4.講義・演習の復習のみを実施している	人数 5 % 9.1%	13 23.6%	28 50.9%	3 5.5%	6 10.9%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
5.講義・演習の予習・復習の両方を実施している	人数 7 % 12.7%	17 30.9%	24 43.6%	5 9.1%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
6.講義・演習の予習・復習のどちらも実施していない	人数 1 % 1.8%	2 3.6%	17 30.9%	12 21.8%	23 41.8%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
7.講義・演習の予習に費やす時間(1日の平均時間)	平均 2.27 時間 SD 1.10 中央値 2 時間 範囲 0-5							
8.講義・演習の復習に費やす時間(1日の平均時間)	平均 2.45 時間 SD 1.02 中央値 2 時間 範囲 0-5							
9.講義・演習の予習復習では、教科書や参考書を活用している	人数 26 % 47.3%	14 25.5%	11 20.0%	4 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%
10.準備学修(予習・復習)は役に立っている	人数 23 % 41.8%	16 29.1%	15 27.3%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	55 100%



2020 年度 学修成果把握のためのアンケート集計結果 (3 学年次生)

(評価) 5:あてはまる, 4:ややあてはまる, 3:どちらともいえない, 2:あまりあてはまらない, 1:あてはまらない

項目:学修状況	人数	2 学年次生 (n=55)					無回答	計
		評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1		
1.授業科目ごとに、シラバスを確認している	人数 48 % 46.6%	38 36.9%	11 10.7%	5 4.9%	0 0.0%	1 1.0%	103 100%	
2.シラバスに準備学修(予習・復習)が明記されていることを知っている	人数 72 % 69.9%	27 26.2%	2 1.9%	1 1.0%	0 0.0%	1 1.0%	103 100%	
3.講義・演習の予習のみを実施している	人数 4 % 3.9%	29 28.2%	44 42.7%	8 7.8%	15 14.6%	3 2.9%	103 100%	
4.講義・演習の復習のみを実施している	人数 5 % 4.9%	23 22.3%	48 46.6%	10 9.7%	14 13.6%	3 2.9%	103 100%	
5.講義・演習の予習・復習の両方を実施している	人数 9 % 8.7%	32 31.1%	45 43.7%	10 9.7%	6 5.8%	1 1.0%	103 100%	
6.講義・演習の予習・復習のどちらも実施していない	人数 3 % 2.9%	3 2.9%	35 34.0%	22 21.4%	36 35.0%	4 3.9%	103 100%	
7.講義・演習の予習に費やす時間(1日の平均時間)	平均 63.6 分 標準偏差 36.0 中央値 60 分 範囲 0-210 (n=98)							
8.講義・演習の復習に費やす時間(1日の平均時間)	平均 67.6 分 標準偏差 34.1 中央値 60 分 範囲 0-180 (n=98)							
9.講義・演習の予習復習では、教科書や参考書を活用している	人数 30 % 29.1%	53 51.5%	11 10.7%	4 3.9%	1 1.0%	4 3.9%	103 100%	
10.準備学修(予習・復習)は役に立っている	人数 20 % 19.4%	59 57.3%	19 18.4%	1 1.0%	1 1.0%	3 2.9%	103 100%	

